

# 能美防災株式会社

〒102 8277 東京都千代田区九段南4 7 3  
電話 03 3265 0211(代表)  
URL <http://www.nohmi.co.jp/>



## 中間事業報告書

平成14年4月1日～平成14年9月30日

**NOHMI**

# 人に、都市に、社会に。

ノーミはいつも新しい安全のプレゼンターです。

## 会社の概況（平成14年9月30日現在）

設立	昭和19年5月5日
資本金	6,272,282,161円
株式数	発行する株式の総数 160,000,000株 発行済株式の総数 42,332,771株
株主数	4,228名
従業員	1,410名

（従業員数は就業人員であります。）

## 業績の推移

区分	当 中 間 期 (平成14年9月期)	前 年 中 間 期 (平成13年9月期)	前 期 (平成14年3月期)
受 注 高	31,800百万円	36,890百万円	67,597百万円
売 上 高	23,603百万円	28,416百万円	66,515百万円
経常利益 中間(当期)	935百万円	712百万円	1,660百万円
純 利 益	740百万円	2,563百万円	741百万円
1株当たり 中間(当期) 純 利 益	17.51円	60.56円	17.51円
総 資 産	58,392百万円	61,529百万円	61,233百万円
純 資 産	24,160百万円	23,608百万円	25,115百万円

## 株 主 の 皆 様 へ

株主の皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。  
ここに第59期上期(平成14年4月1日から平成14年9月30日)の営業の概況を報告いたします。

当上半期におけるわが国経済は、政府による景気底入れ宣言が出され、企業業績も一部に回復の見込が伝えられておりますが、雇用情勢や個人消費は引き続き厳しい情勢にあるため国内需要は依然として弱く、また、輸出に関しても米国を中心とした情報技術関連の在庫復元が一巡するなど世界経済の回復は鈍化する傾向にあり、総じて低迷状態で推移いたしました。

このような景気動向のなか、当防災業界におきましては、回復へ転じない民間設備投資、減少を続ける公共投資や激しい競争が続いている建設市場の状態とあいまって、厳しい状況が続いております。

このような環境下にあつて、当社は組織体制を見直して営業力の強化を図り、リニューアル市場や海外市場の開拓ならびに他社との業務提携に注力し、また、リニューアル市場における強力な差別化商品として自動試験機能つき自動火災報知システム「進P」を、集合住宅向けにシェア拡大をねらって自動火災報知設備とインターホンシステムを組み合わせた「リサ複合盤システム」を、駐車場向けに泡消火設備に代わる新消火システム「スコール」を発売し、さらに、売上原価の削減など収益の改善を進めました結果、以下のような成績となりました。

即ち、当上半期の受注高は31,800百万円、前年同期比13.8%減、売上高は23,603百万円、前年同期比16.9%減となりました。

売上高の内訳を各製品別に見ますと、火災報知設備は9,100百万円、前年同期比10.1%減、消火設備は7,382百万円、前年同期比4.7%増、保守点検等は6,700百万円、前年同期比1.3%増、その他は419百万円、前年同期比90.9%減となりました。

また、収益につきましては当社の売上高は下期に集中するため、935百万円の経常損失となり、740百万円の間接純損失となりました。

以上のような状況でございますが、今中間配当金といたしまして

は前期と同様1株につき5円とさせていただきます。

今後の経済見通しとしましては、海外景気の緩やかな回復が見込まれ、景気下げ止まりが期待されますが、世界的な株価動向・情報技術関連需要の先行きなどに強い不透明感が存在し、さらに減少が見込まれる公共投資、厳しい雇用・所得環境のもとで弱めの動きを続ける個人消費など先行き予断を許さない状況が続いております。

こうした情勢下にあつて、当防災業界におきましては、建設需要の減少、受注単価の低下などの影響もあり、引き続き厳しい状況が続くものと思われま。

このような局面に対処するため、複合的かつ長期的な視点に立った既存市場でのシェアアップ、リニューアル市場における顧客満足を追及した提案営業の実施、差別化商品を活用した営業促進活動の全国展開、さらに、最適な業務運用の標準化、新システム・新商品の開発およびコスト低減活動の継続に尽力してまいり所存でございます。

以上をふまえ、第59期通期の業績予想といたしましては、売上高67,500百万円、経常利益1,700百万円、当期純利益800百万円と予想しております。

また、期末配当金につきましては1株につき5円、年間で10円を予定しております。

株主の皆様におかれましては、今後とも何とぞ格別のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長 田上 征

中間貸借対照表（平成14年9月30日現在）

（単位 百万円）

科目	期中	前期中 (ご参考)
資産の部	58,392	61,529
流動資産	38,862	38,984
現金・預金	4,613	987
受取手形	5,888	6,247
売掛金	9,604	10,460
有価証券	-	4,848
たな卸資産	4,963	6,160
未成工事支出金	10,648	8,418
繰延税金資産	1,764	705
その他の貸倒引当金	1,694	1,379
	316	223
固定資産	19,529	22,544
（有形固定資産）	10,284	10,547
建物の土地	4,597	4,795
その他の土地	3,476	3,358
	2,210	2,393
（無形固定資産）	524	585
（投資等）	8,720	11,412
破産更生債権	3,728	255
長期未収入金	79	3,488
繰延税金資産	3,694	4,312
その他の貸倒引当金	5,085	7,391
	3,867	4,036
資産合計	58,392	61,529

（注）記載金額は百万円未満切捨て表示しております。

（単位 百万円）

科目	期中	前期中 (ご参考)
負債の部	34,232	37,920
流動負債	20,215	29,741
支払手形	4,652	5,440
買掛金	1,887	1,748
短期借入金	3,400	3,600
1年内償還の転換社債		9,051
未払金	2,974	2,926
未成工事受入金	5,425	4,897
賞与引当金	1,179	1,213
その他の負債	696	865
固定負債	14,016	8,178
社債	6,000	
退職給付引当金	7,657	7,806
その他の負債	359	372
資本の部	24,160	23,608
資本金	6,272	6,272
資本剰余金	5,713	5,713
資本準備金	5,713	5,713
利益剰余金	12,278	11,619
利益準備金	887	887
任意積立金	11,709	11,719
中間未処分利益	319	987
その他有価証券評価差額金	91	2
自己株式	11	
負債及び資本合計	58,392	61,529

## 中間損益計算書（平成14年4月1日から平成14年9月30日まで）

（単位 百万円）

科 目	期 別	当中間期	前年中間期 (ご 参 考)
<b>（経常損益の部）</b>			
営業損益			
売上高		23,603	28,416
売上原価		17,540	22,176
販売費及び一般管理費		7,098	7,061
営業利益		1,035	822
営業外損益			
営業外収益		245	284
受取利息・配当金		( 58)	( 16)
その他の営業外収益		( 187)	( 268)
営業外費用		145	174
支払利息		( 47)	( 111)
その他の営業外費用		( 97)	( 62)
経常利益		935	712
<b>（特別損益の部）</b>			
特別利益		11	
特別損失		110	3,542
税引前中間純利益		1,034	4,254
法人税・住民税及び事業税		37	37
法人税等調整額		331	1,727
中間純利益		740	2,563
前期繰越利益		421	1,576
中間未処分利益		319	987

（注）記載金額は百万円未満切捨て表示しております。

## TOPICS

### 国宝姫路城へスプリンクラー消火システムを納入



姫路城は1993年「世界文化遺産」に日本で初めて指定され、日本を代表する最も完成された城郭建築です。当社は姫路城の景観保護を考慮し、木造城郭建築に適合したスプリンクラー消火システムを納入しました。姫路城に納入したスプリンクラー消火システムは平成14年度優良消防防災システム表彰を受賞しました。

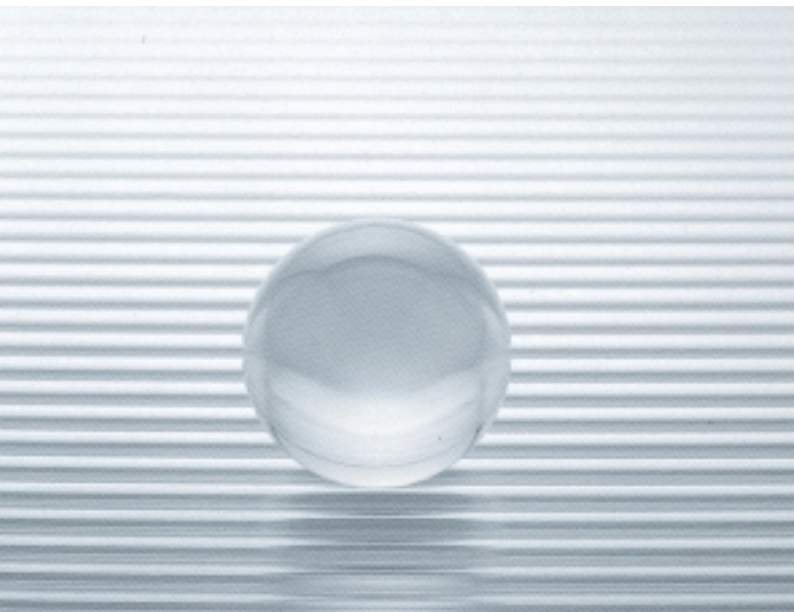
### 丸の内ビルディングへ総合防災システムを納入



世界を代表する国際ビジネスセンター丸の内に、新しい「丸ビル」がリニューアルオープンしました。丸ビルには、当社が誇るR型防災システム、CRTシステム、スプリンクラー消火システム、SR100消火システム、NN100ガス系消火システムなど各種最新鋭防災システムが設置され、働く人々、集う人々の安心と安全を守っております。

## 大株主（平成14年9月30日現在）

株主名	持株数	持株比率
セコム株式会社	12,098千株	28.6%
UFJ信託銀行株式会社 信託勘定A口	3,040	7.2
能美防災従業員持株会	1,497	3.5
能美防災代理店持株会	1,317	3.1
株式会社三井住友銀行	1,145	2.7
能美防災取引先持株会	1,056	2.5
株式会社東京三菱銀行	980	2.3
富士電機株式会社	855	2.0
あいおい損害保険株式会社	804	1.9
三井住友海上火災保険株式会社	679	1.6



## 取締役および監査役（平成14年9月30日現在）

代表取締役会長	木	村	徹	一
代表取締役社長	田	上		征
専務取締役	安	原	一	昭
常務取締役	上	野	敏	雄
常務取締役	漆	山		清
常務取締役	後	山	洋	三郎
取締役	竹	田	晴	夫
取締役	杉	町	壽	孝
取締役	荻	野	輝	雄
取締役	橋	爪		毅
取締役	田	山	雄	史
取締役	中	原	安	雄
取締役	武	田	迪	夫
取締役	小	松	三	男
取締役	橘		幸	正
取締役	梶	田	和	男
取締役	森		俊	幸
取締役	内	山		順
常勤監査役	能	美	昌	二郎
監査役	能	美	汎	満
監査役	石	橋	鉄	之助
監査役	川	原		尚

## 事業所・工場

国内	
本社	東京都千代田区九段南4丁目7番3号
城東事務所	東京都江東区南砂5丁目18番4号
支社	北海道(札幌市)、東北(仙台市)、新潟、茨城(水戸市)、北関東(さいたま市)、西関東(八王子市)、千葉、横浜、長野、静岡、名古屋、金沢、大阪(吹田市)、京都、神戸、広島、岡山、九州(福岡市)、熊本
営業所	青森、盛岡、秋田、郡山、宇都宮、群馬(高崎市)、岐阜、三重(津市)、富山、福井、高松、松山、長崎、大分、宮崎、鹿児島、沖縄(那覇市) 他17ヶ所
工場	三鷹、メヌマ(埼玉県大里郡妻沼町)
研究開発センター	(千代田区、新宿区、埼玉県大里郡妻沼町)
海外	
事務所	台北

## 主要な事業内容

- イ．防災に関する受託実験・企画・提案
  - ロ．各種防災設備、システムの企画、開発、設計、施工、保守
  - ハ．上記機器の設計、製造、販売
- なお、各種防災設備、システムとは下記のとおりであります。

### 主な防災設備

- 火災報知設備
- 防火・防排煙設備
- 消火設備(スプリンクラーなど)
- 碍子洗浄設備
- ガスマレ警報設備
- 非常用放送設備
- 避難誘導設備
- 防犯警報設備
- 各種防災機器(消火器など)

### 主なアプリケーション・システム

- ビル・地下街防災システム
- 住宅防災システム
- 石油・ガス・化学プラント防災システム
- 原子力など発電プラント防災システム
- トンネル防災システム
- ケーブル洞道防災システム
- 船舶・車両・航空機防災システム
- コンピューター室・クリーンルームなど環境監視システム

## < ご参考 >

### 中間貸借対照表〔連結〕(平成14年9月30日現在)

(単位 百万円)

科目	期別 当中間連結 会計期間末	前中間連結 会計期間末 (ご参考)
資産の部	63,902	67,592
流動資産	42,711	43,466
現金・預金	6,296	2,954
受取手形・売掛金	17,058	18,467
有価証券	10	4,899
たな卸資産	16,892	15,785
繰延税金資産	1,812	744
その他の	974	858
貸倒引当金	331	242
固定資産	21,191	24,125
(有形固定資産)	10,406	10,669
建物・構築物	4,702	4,912
土地	3,483	3,365
その他	2,220	2,391
(無形固定資産)	562	631
(投資等)	10,222	12,824
投資有価証券	2,808	3,008
長期貸付金	786	914
破産・更生債権等	3,765	385
長期未収入金	79	3,488
繰延税金資産	3,754	4,297
その他の	2,948	4,707
貸倒引当金	3,920	3,978
資産合計	63,902	67,592

(注)記載金額は百万円未満切捨て表示しております。

(単位 百万円)

科目	期別 当中間連結 会計期間末	前中間連結 会計期間末 (ご参考)
負債の部	37,547	42,067
流動負債	22,959	33,297
支払手形・買掛金	7,909	8,751
短期借入金	4,039	4,493
1年内償還の転換社債	-	9,051
未払金	3,188	3,271
未成工事受入金	5,785	5,372
賞与引当金	1,388	1,429
その他	647	928
固定負債	14,587	8,769
社債	6,000	-
長期借入金	30	99
退職給付引当金	8,177	8,257
連結調整勘定	21	40
その他	359	372
少数株主持分	92	88
資本の部	26,262	25,436
資本金	6,272	6,272
資本準備金	-	5,713
連結剰余金	-	13,280
資本剰余金	5,713	-
利益剰余金	14,267	-
その他有価証券評価差額金	93	2
為替換算調整勘定	114	167
自己株式	11	0
負債・少数株主持分 及び資本合計	63,902	67,592



## 中間損益計算書〔連結〕

(単位 百万円)

科 目	期 別	当中間連結会計期間	前中間連結会計期間
		自平成14年4月1日 至平成14年9月30日	自平成13年4月1日 至平成13年9月30日 (ご参考)
(経常損益の部)			
営業損益			
売上高		27,040	32,048
売上原価		19,918	24,641
販売費及び一般管理費		8,265	8,367
営業利益		1,143	959
営業外損益			
営業外収益		252	371
受取利息・配当金		( 19 )	( 35 )
その他の営業外収益		( 232 )	( 336 )
営業外費用		155	217
支払利息		( 56 )	( 124 )
その他の営業外費用		( 98 )	( 93 )
経常利益		1,047	806
(特別損益の部)			
特別利益		11	12
特別損失		112	3,564
税金等調整前中間純利益		1,147	4,359
法人税・住民税及び事業税		74	53
法人税等調整額		304	1,678
少数株主利益		0	0
中間純利益		917	2,733

(注)記載金額は百万円未満切捨て表示しております。

## 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位 百万円)

科 目	期 別	当中間連結会計期間	前中間連結会計期間
		自平成14年4月1日 至平成14年9月30日	自平成13年4月1日 至平成13年9月30日 (ご参考)
営業活動によるキャッシュ・フロー		358	1,610
投資活動によるキャッシュ・フロー		263	371
財務活動によるキャッシュ・フロー		415	204
現金及び現金同等物に係る換算差額		-	-
現金及び現金同等物の増減額		319	2,186
現金及び現金同等物の期首残高		6,519	9,628
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額		18	-
現金及び現金同等物の中間期末残高		6,218	7,442

(注)記載金額は百万円未満切捨て表示しております。

## 中間連結剰余金計算書

(単位 百万円)

科 目	期 別	当中間連結会計期間	前中間連結会計期間
		自平成14年4月1日 至平成14年9月30日	自平成13年4月1日 至平成13年9月30日 (ご参考)
連結剰余金期首残高		-	16,287
連結剰余金減少高		-	273
中間純利益		-	2,733
連結剰余金中間期末残高		-	13,280
(資本剰余金の部)			
資本剰余金期首残高		5,713	-
資本剰余金中間期末残高		5,713	-
(利益剰余金の部)			
利益剰余金期首残高		15,367	-
利益剰余金増加高		38	-
利益剰余金減少高		219	-
中間純利益		917	-
利益剰余金中間期末残高		14,267	-

(注)記載金額は百万円未満切捨て表示しております。

## 株主メモ

決算期	毎年3月31日
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会 毎年3月31日
	利益配当金 毎年3月31日
	中間配当金 毎年9月30日
1単元の株式の数	1,000株
公告掲載新聞	東京都において発行する「日本経済新聞」
名義書換代理人	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番4号 住友信託銀行株式会社証券代行部
郵便送付先	〒183 8701 東京都府中市日鋼町1番10 住友信託銀行株式会社証券代行部
電話照会先	
(住所等変更用紙のご請求)	0120 175 417
(その他のご照会)	0120 176 417
インターネットホームページURL	<a href="http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html">http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/ retail/service/daiko/index.html</a>
同取次所	住友信託銀行株式会社本店および全国各支店

確かな安全、快適なくらし。

S a f e t y & A m e n i t y

